

これからのPTAを考えよう

1学期のアンケートや、寄せられた意見を受け、PTAのあり方、活動内容、そして委員選出の方法を見直したいと考えています。

家庭環境や働き方の変化、PTAは任意加入であることが周知され始め、これからもPTAが存続していくにはどのように変わる必要があるのかを、PTAに関する検討会で話し合った結果、この案を提案します。

一緒に考えてよりよいPTAにしていきましょう！

ご意見・ご質問は総務までお寄せください。

(11月16・18日に行われた説明会資料に加筆しています)

上ヶ原小学校PTA



あなた 経験者 にとってのPTAは？



- ◆ やってみると意外と楽しい。
- ◆ 学校にお母さんがいるってだけで子供が喜ぶ。
- ◆ 学校が身近に、先生と話をしやすくなった。
- ◆ 友達ができた

でも、
もう一回はちょっと…





あなた 未経験者 にとってのPTAは？



- ◆ どの部が一番楽か知りたい
- ◆ 低学年のうちに済ませた方がいいらしい
- ◆ 噂はよく聞くけど…
どんな活動してるのかわからない

よくわかってないけど、
やりたくない～



やろう！と思えないのはどうして？

委員を負担に思った ことはありませんか。

学年部と委員会の兼任で何度も学校に行かなくちゃならない。

参加できなくて申し訳ないし、後ろめたい。

(アンケートでも負担が大きいという意見が多数ありました。)

自由にやってみたく 思いませんか。

必ずしなきゃいけないわけじゃないらしいけど…

自分たちの時に変えるのは勇気がいる。

考える時間がなかった。

本当に新しいことをしてもいいのかわからない。



いつ委員をしよう… どの部が楽？ と、 考えたことはありませんか。

『知り合いから聞いた話』では、
低学年のうちがいいらしい。
どんな活動か知りたいけど、情報がない。
PTAニュースの活動報告欄からは、
何をしてるかよくわからない、
活動日数を数えるしかない。



今のPTAは…

- ◆ 「やってみたい」「協力してもいいよ」ではなく
【1人1回】をクリアするため委員をする人が多い
- ◆ とっても丁寧、だけどその分
やる事が多く、負担が大きいという印象がある
- ◆ 自分だけやらないのは申し訳ないし、
みんなやってるんだから、仕事があっても、
忙しくても、用事があっても、やらなくなちゃ…



だからやろう！と思えないのかも？！





理想のP T A

上小P T Aが目指す活動は？

こんなこと
やってみたい

やれることなら
やってもいい

中心には
なれないけど
やりたい

やりたい
やってみたい
やってもいい

いろいろな想いを持つ人が
楽な気持ちで
やりたいことができる

ボランティアなんだから
協力できなくても
罪悪感を持たないで!

免除の申請、憂鬱な選出…
PTAのために悩む人を
なくしたい!

PTAはボランティアだ!

楽しくやるのも大切!
完璧じゃなくても
いいじゃない!

協力のしかたは
いろいろある!
「やってもいい」想いの程度は様々
でも「子供たちのために」の想いは同じ

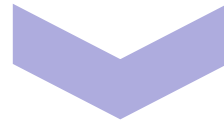


もっと楽しいPTAにするため
活動内容を見直そう

負担を減らしたい!

学年部と委員会の兼務をやめる

兼務の負担軽減は昨年度までも検討されてきました。



- ◆ 選考委員会は選考部にする
- ◆ 他の委員会は希望者による活動にする



子供の安全は大事!

地区愛護部の体制は変更せず

子供の見守り活動に特化する

地区ごとに制度は異なるが、おおむね全員が1回以上の委員をする。

地区代表のポイント活動を減らし、できる人に協力してもらう。



- ◆ 自分の子供を人まかせにしない
- ◆ 見守り以外の活動はできる人が協力する



あたらしいPTAの形

委員選出方法を変えたい!

プライベートな事情を申請するような免除をやめる

免除に当てはまるかわからないから書けない、申請書に書くこと自体が辛い、PTAのために悩む人を出したくないから、総務への申請、懇談での説明と承認をやめます。



「やってもいいよ」と立候補してくれる人と

「抽選で当たったら引き受けてもいいよ」

「もう委員を経験してるけど、抽選を受けてもいいよ」

と承諾してくれる人から選出



やりたいことをやろう!

引継ぎされてるから、毎年やってるから、
本当は決められていないけど変えにくい
「やらなきゃいけない…」をやめる



- ◆ やりたいことができる気楽な雰囲気にする
- ◆ 子供たちのために
自分たちで考えて自由にやってみる



あたらしいPTAの形

参加しやすくしよう!

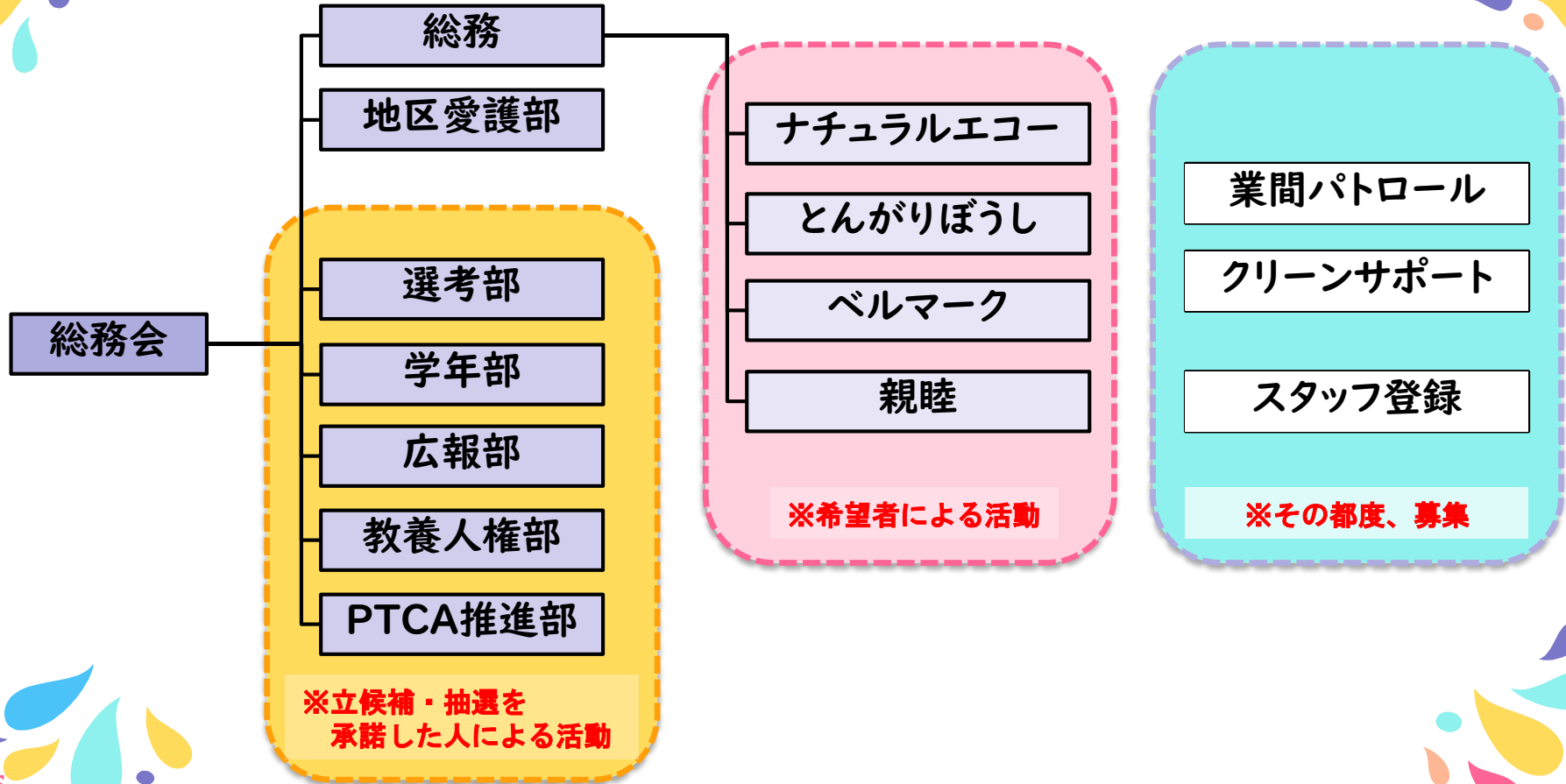
スタッフ登録は何をするかよくわからない
一回なら協力できるのに・・・



- ◆ どんな活動かわかるように「見える化」する
- ◆ HPやミマモルメを活用して
必要な時に募集して気軽に参加できる環境にする
- ◆ 委員だけで完璧に用意しなくてもいい
みんなで協力して作り上げていこう



あたらしい組織(案)

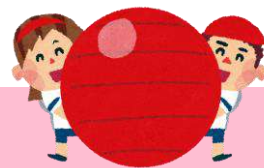


忘れないでいてほしいこと

我が子のために活動してくださる地域の方がいること

見守りや夏祭り、運動会... 多くの人に支えられていること

我が子のことを人まかせにはしてはいけない



「何もしないでいいの?ラッキー!」ではなく...

一度は参加して欲しいなあ...

子供のためにやれること、何もやらなくていいかな?

少しだけでも、やってみようよ!

子供と共通の話題ができるし、そんな思い出もいいと思いませんか?

「参加してもいいかな?」と思えるように、頑張りますから!



具体的な

各部の選出方法

総務

これまで

申告書・推薦書を全員提出

選考委員が選出

免除の判定

座談会の実施

電話による勧誘

これから

立候補者の募集

現総務役員や委員による勧誘

全会員から適任者の推薦

選考部による選出

- 原則として、会長1名、副会長2名、書記2名、会計2名
- ホームページでの通年募集

直接的な人間関係で集めることができるのではないが
(実際に来年度の総務役員候補の多くが直接の勧誘により集まっている。ただし、選考は選考部が行う。)

地区愛護部



これまで

地区代表・地区委員の選出は
各地区に一任している

- 地区代表は
子供の見守り以外の活動が
(救急救命講座、すずかけ作業所販売等)
ポイント制で割り当てられている
- いろいろな判断や確認を
(通学路に八子の巣があるので変更していいか？
工事が始まるらしいが詳しい情報がないか？
危険なことにあったから対策を考えてほしい等)
部長や代表などに求められるため
負担が非常に大きい。



これから

これまで同様
全員で見守りましょう！
我が子を人任せにしない！

- 子供の見守り以外の活動(ポイント活動)は
必要に応じて都度募集して協力者を集める
- 連絡方法等の見直しを行い
一部の人にかたよった負担を減らす



学年部

これまで

立候補・原則全員対象の抽選で
各クラスから2名、
全体で50名弱を選出

各学年から部長、副部長を選出

全体から学年部長、副部長を選出

- 必ず学年単位で活動する
- 委員会と兼任する
(部長、副部長以外)

これから

「抽選で当たったら引き受けてもいいよ」
「委員経験あるけど抽選を受けてもいいよ」
と承諾してくれた人

立候補と抽選承諾者から 各学年5名、全体で30名
(定員は目安、不足超過を認める)

必要に応じて代表者を選出

- 委員会の兼任を廃止
- 学年をこえて協力しあい、学年全体での活動もできる
子供が異学年でも知り合いと一緒に委員になることが可能で参加しやすくなる
- 委員が十分に集まらない時は繰り返し募集をする

「無くなるのでは?!」と不安ですか…?

6年「小連体」PTA演技は希望者一人からでも、全学年からでも参加可能です。毎年参加希望者が多く、参加者による活動とすることが可能です。

6年「卒業記念品」は総務が取りまとめています。

6年「修学旅行報告会」、5年「自然学校報告会」は、ほぼ先生が用意してくださっています。

4年「二分の一成人式」は学校行事です。

1年「給食試食会」は経験の少ない1年学年部だけの用意が大変という意見を受け、学年部全体の協力を得られないか検討しています。 **…など、無くなるわけではありません**

選考部

これまで

学年部と兼任
(全体で9名)

- 学年 + 委員会で負担が大きい

これから

立候補と、抽選承諾者から

全体で6名

(定員は目安、不足超過を認める)

- 選考部に変更し兼任を廃止
- 委員が十分に集まらない時は、各部から選出してもらう
ただし電話勧誘等、負担のある活動を行わないようにする

「抽選で当たったら引き受けてもいいよ」
「委員経験あるけど抽選を受けてもいいよ」
と、承諾してくれた人

委員が十分に集まらない場合は、各部より選考部委員を選出してもらいますが、
選考委員の一番の負担である、電話勧誘を行わないようにします。

現総務役員や委員と協力し、直接勧誘したり、会員からの適任者の推薦による選出をしていきます。

選考部は主に候補者の中から適任者を選出する活動をします。

総務の負担を軽減、活動内容が見える化し、何より「楽しそう！」と思ってもらうことで、
総務役員の選考そのものの負担を軽くできるのではないのでしょうか。

広報部

これまで

各学年から2名
(全体で12名)

- ・ 教養人権部と同時に抽選する
(選択不可)

これから

立候補と、抽選承諾者から
全体で8名

(定員は目安、不足超過を認める)

- ・ 委員が十分に集まらない時は繰り返し募集をする

「抽選で当たったら引き受けてもいいよ」
「委員経験あるけど抽選を受けてもいいよ」
と、承諾してくれた人

広報誌は必要？不要？

何のための、誰に向けての広報なのか、疑問に思いながら慣例で年3回作成するより、自分たちで考え決めて、伝えたいものを伝える広報でいいのではないのでしょうか。また、P協主催の広報のコンテストは任意参加ですので、必ず応募する必要はありません。

回数も、内容も、時期も自由に考え決めてみてはどうでしょうか

教養人権部

これまで

各学年から2名
(全体で12名)

- 広報部と同時に抽選する
(選択不可)

これから

立候補と、抽選承諾者から
全体で8名
(定員は目安、不足超過を認める)

- 委員が十分に集まらない時は繰り返し募集
をする

「抽選で当たったら引き受けてもいいよ」
「委員経験あるけど抽選を受けてもいいよ」
と、承諾してくれた人

本当に集まるの?!

集まらない場合は総務によって繰り返し募集を行います。

人権に関係ないから…とあきらめることなく、

「こんな講演なら聞いてみたい」「子供と楽しめるイベントをやりたい」と、
思った人ができるようにしませんか。

PTCA推進部と協力して活動することも可能ではないでしょうか。

「**やってみたいこと**」が「**できる!**」ようにしませんか。

PTCA推進部

これまで

全体から立候補で15名募集する
定数までは集まらないことも多い

- 主に土日に活動するためフルタイム勤務の保護者の受け口となっている
- 地域団体との関わりが大きく何事も一存では決められない自由度が少ないと誤解されている

これから

立候補と、抽選承諾者から

全体で12名

(定員は目安、不足超過を認める)

- 委員が十分に集まらない時は繰り返し募集をする
- 実際のところ地域団体はよく話をきいてくださり多大な協力をしてくださる

「抽選で当たったら引き受けてもいいよ」
「委員経験あるけど抽選を受けてもいいよ」
と、承諾してくれた人

地域との関わりがあるけど大丈夫?!

集まらない場合は総務によって繰り返し募集を行います。
根強い人気の「囲碁将棋くらぶ」や、参加してみると楽しい「ウォークラリー」など地域と関わるイベントがあります。必ず行うものではなく、もっと自由に考えていいそうです。地域の方々は多大な協力をしてくださいます。
決められてることは何もありません。

参加したい人が運営、もっと楽しくなるのではないのでしょうか

ベルマーク実行委員会→ベルマークサークル(仮称)

これまで

学年部と兼任でくじ引きにより選出



スタッフ登録と協力して作業

- 1年を通して活動する
- 学年 + 委員会で負担が大きい

これから

希望者による活動（定員はなし）

+

協力者を都度募集

- 希望者がいる場合に活動する
必要に応じて募集を行う
- 作業に協力が必要な場合はスタッフを
都度募集する
- 子供との協力して作業したいという声が多い
- 外部の集計ボランティアを利用する方法もある

スポーツ親睦委員会→親睦サークル(仮称)



これまで

学年部と兼任でくじ引きにより選出

- 年度が始まりすぐに活動するため企画を考える時間がなく前年度の踏襲が続いている
- 参加者が少ない
- 学年 + 委員会で負担が大きい



これから

希望者による活動 (定員はなし)

+

協力者を都度募集

- 自ら参加したい希望者がいる場合に活動する必要に応じて募集を行う
- 作業に協力が必要な場合はスタッフを都度募集する
- 参加者が多く集まるイベントへの変更
総務イベントや教養人権部との連携などを考えていく



業間パトロール



これまで

学年部と兼任でくじ引きにより選出



スタッフ登録と協力して作業



- 協力者の希望をうかがい1年を通してシフトを作成子供便でお知らせする
- 学年 + 委員会で負担が大きい

これから

「抽選で当たったら引き受けてもいいよ」
「委員経験あるけど抽選を受けてもいいよ」と、承諾してくれた人

立候補と抽選承諾者から
連絡係を数名選出

+

ホームページから自分で登録(準備済)

- 「明日ならできる」と思った時にホームページから登録、といった自分の都合に合わせて協力しやすくなる
- 知り合い同士の登録も可能だから参加しやすい
- 連絡係が集まらない場合は繰り返し募集し、必要に応じて総務が兼任する



クリーンサポート



これまで

学年部と兼任でくじ引きにより選出



スタッフ登録と協力して作業

- 学期末清掃（子連れ不可）と校庭校内清掃（3日間）を行う
- 学年 + 委員会で負担が大きい

これから

「抽選で当たったら引き受けてもいいよ」
「委員経験あるけど抽選を受けてもいいよ」
と、承諾してくれた人

立候補と抽選承諾者から

連絡係を数名選出

+

協力者を都度募集

- 自分の都合に合わせて協力できる
- 子供と協力して行える清掃活動を考えていく
- 連絡係が集まらない場合は繰り返し募集し、必要に応じて総務が兼任する





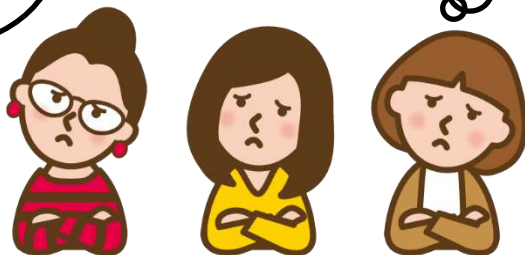
「やりたい人がやれることを」理想だけど…

**P T Aの活動が
成り立つのか不安？！**

やりたい人がやりたいようにできる

確かに理想！
でも…
そんなPTAって
成り立つの？

立候補する人が
誰もいなくなる？！



なぜ成り立たないと感じるのでしょうか？

委員経験のある人



- やったら楽しかった
- 知り合いが増えた
- 学校のことがよく分かった
- 役に立ててよかった

じゃあ、来年もする？



もう、したくない

やったら楽しいけど、
負担が大きい

だったら

負担を減らそう!!!

「大変…」という噂ではなく
「楽しかったよ」という話が
広まってほしい!

委員経験のない人



- どれが1番らくなの？
- 低学年のうちに済ませた方が良さらしい？
- どんな活動してるの？
- とにかく怖い～

やってみたら意外と楽しいよ。



ウワサばかり！
情報がない！
全然わからない！！

PTA活動を

見える化する!!!

どれくらいの頻度で
どのような活動をするのかを
誰にでもわかるようにする

噂じゃなくて

自分の手で探して

情報を得ることができるようにしたい!

やりたい！
やってみたい！
やってみよう！
と、思えるPTAに。

無理なく、子供たちのために活動を続けられるように。

「やります！」と手を上げるのは勇気がいるけど

1回くらいやってみよう！と思えるPTA活動になるように。

ともに考え活動して、よりよいPTAにしていきましょう！

あたらしいP T A実現のためには会則改訂が必要です

これからのP T Aのあり方を考える（説明会等）

改革に必要な新しい会則(案)の告知
新しい会則(案)への意見・質問

意見・質問を受け新しい会則の告知

臨時総会を招集(令和2年1月下旬～2月上旬予定)
臨時総会で会則改訂の可決

あたらしいP T A



会則案の主な改訂内容



- ◆ **第4条 P T Aの責務**（ボランティアであるP T Aの運営における心構えを明記しました）
- ◆ **第5条 入退会的意思表示**（入退会自由であることを明記しました）
- ◆ **第8条 総会について**（臨時総会の開催要件について変更しました）
- ◆ **第9条 書面決議の採用**（現実に総会を開催せず書面での決議が可能としました）
- ◆ **第11条 総務会について**（現行のルールをもとに明記しました）
- ◆ **第12条 部の運営**（設置する部，裁量範囲について明記しました）
- ◆ **第15条 役員の定数**（7名以外の人数を許容できるようにしました）
- ◆ **第18条 選出の方法**（この資料で説明されている内容を明記しました）

※詳細はホームページで公開されている会則案および解説をご覧ください。



会則(案)と解説は後日ホームページで公開します。

<https://uegaharasyo-pta.jimdofree.com/>



公開時にPTAニュース臨時号(紙)でお知らせします。

紙での配布を希望される方は総務まで。

uegaharasoumu@gmail.com

